

第28回「総合的な学習の時間」

学び続けるために



芝浦工業大学柏中学高等学校

本時の内容

1. LIFEログ
2. 「学び」って何だろう？
3. 「自分の学び」を振り返る
4. 「学び」を駆動するために

本時の内容

1. LIFEログ
2. 「学び」って何だろう？
3. 「自分の学び」を振り返る
4. 「学び」を駆動するために

「LIFEログ」の目的

日々の気づきを記録する、そして次に活かす



 10分

総学の授業で、毎回10分程度、スクールタクトに入力する時間を設ける

本日は1個目に書く

「総合的な学習/探究 LIFEログ」
→「2月」の課題をクリック！

ここに本文を入力

タイトルも忘れずに！

足りない場合は「複製」して自分で追加する

日々の生活の中で、「おっ!」「あれっ?」と感じたこと、考えたことを自分の言葉で書いてください。(目安: 4~5行)

(ここに入力できます)

タイトル

(ここに入力できます)

ページ 3 / 3

本時の内容

1. LIFEログ
2. 「学び」って何だろう？
3. 「自分の学び」を振り返る
4. 「学び」を駆動するために

「学び」って何だろう？

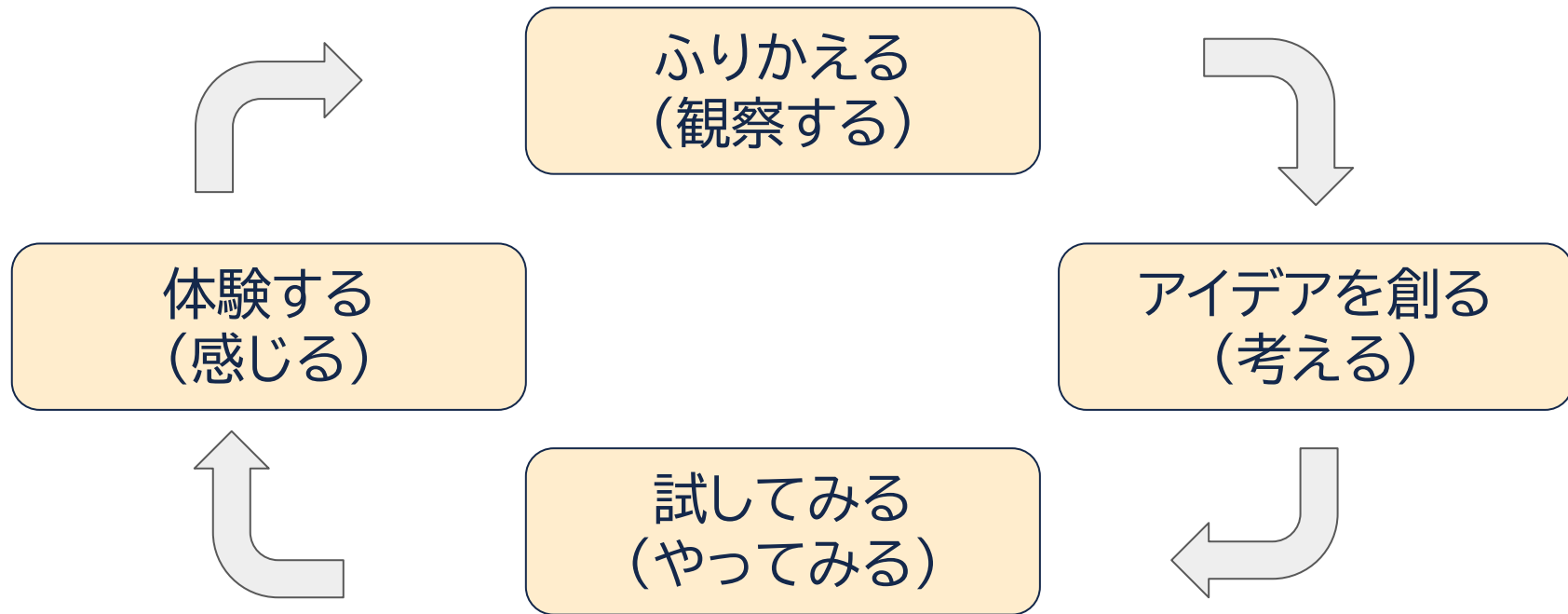
みなさんは以下の問いにどう答えますか？

- 「学び」は知識を覚えることなの？
- 「知っている」と、「分かっている」ことは同じ？
- 体験しただけで、学んだことになる？
- 学びがあったな、と後から気づくのはどんなとき？

2.「学び」って何だろう？

学習サイクル

コルブにとって学習とは、「自分の経験から独自の考え方を紡ぎ出すこと」



2.「学び」って何だろう？



SSコンピテンシー

メタ認知能力＝自分の学習や思考プロセスを自覚し、調整する能力

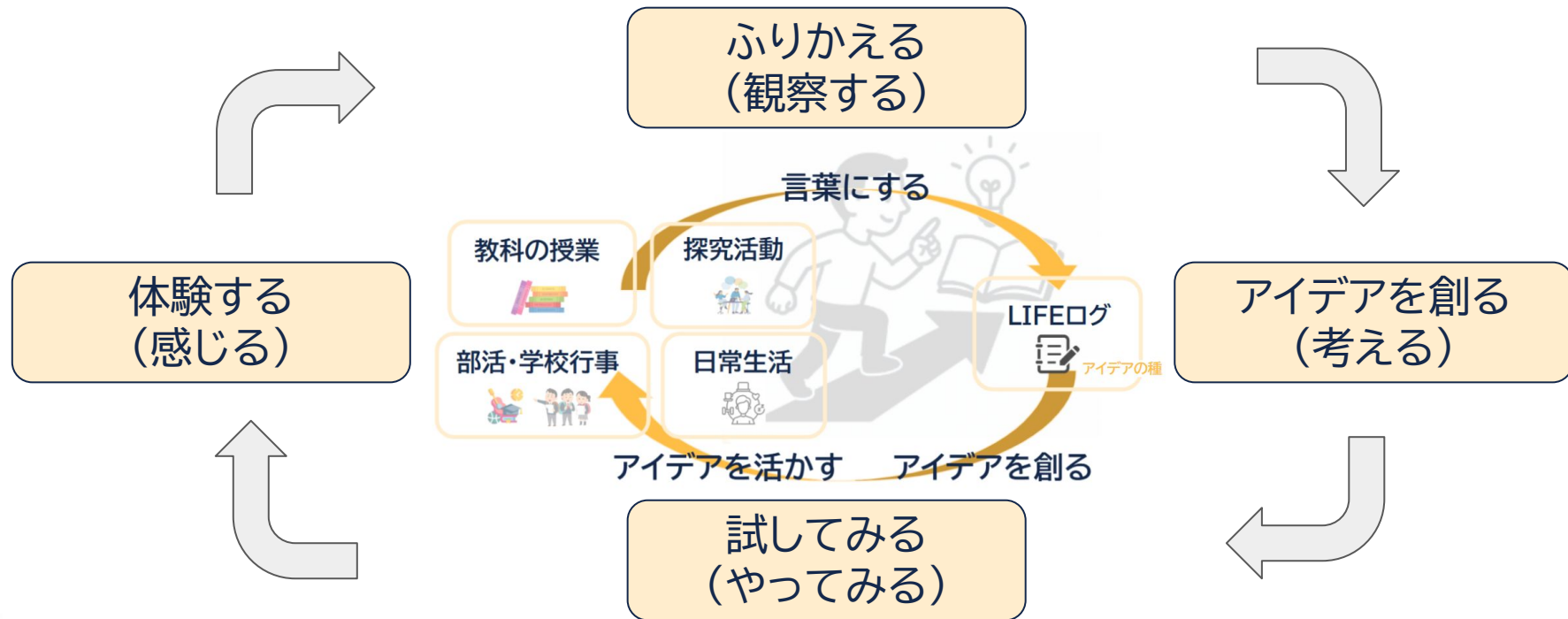
ふりかえる
(観察する)

	メタ認知能力	自分の学習や思考プロセスを自覚し、調整する能力 (活動の過程をふりかえる、評価・分析する、そのうえで次の一手としてより良い手段をとることができる)
--	--------	---

2.「学び」って何だろう？

「LIFEログ」の目的

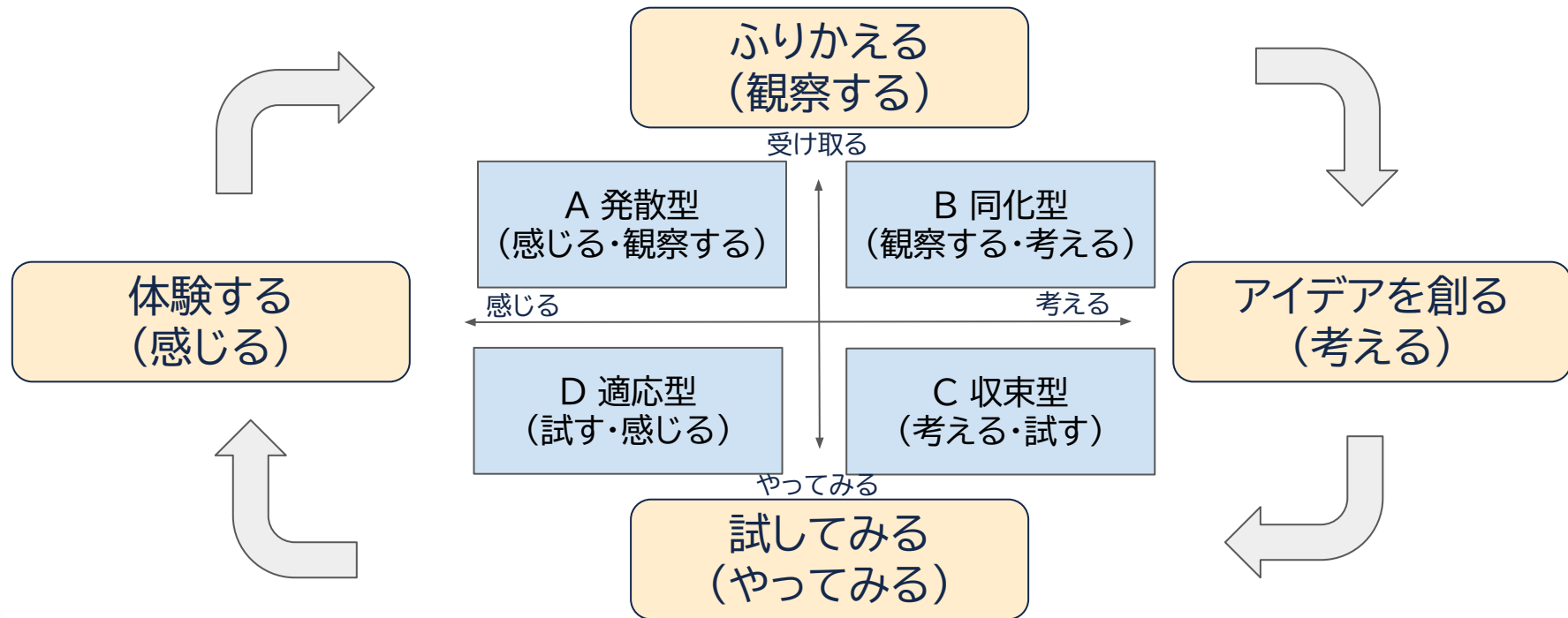
日々の気づきを記録する、そして次に活かす



2.「学び」って何だろう？

学習サイクルと学習スタイル

縦軸を「感じる－考える」、横軸を「やってみる－受け取る」で分ける



2.「学び」って何だろう？



学習スタイル

学習スタイル(4タイプ)とその特徴

学習スタイル	特徴
A 発散型 感じることに観察することが得意なタイプ	想像力旺盛で、価値や意義について考えることが多い。状況を様々な角度から見て、行動よりも観察により適応する。人との関わりを好み、感情を重視する。
B 同化型 観察することと考えることが得意なタイプ	帰納的に考え、理論的モデルを構築する傾向にある。人より抽象概念や理論に興味があり、実践的よりも理論的な考えを重視する。
C 収束型 考えることと実際に試してみることが得意なタイプ	問題解決、意思決定、アイデアの実践に優れ、感情表現は少なく、対人的問題よりも技術的問題に取り組むことを好む。
D 適応型 実際に試してみることと感じることが得意なタイプ	計画を実行したり、新しいことに着手することが好きである。環境に対する適応力が強く、直感的な試行錯誤によって問題解決をする場合が多い。気楽に人と付き合うが、忍耐に欠け、でしゃばりと思われがちである。

【出典】鈴木克明・美馬のゆり編著(2018)『学習設計マニュアル―「おとな」になるためのインストラクショナルデザイン』北大路書房を基に作成

本時の内容

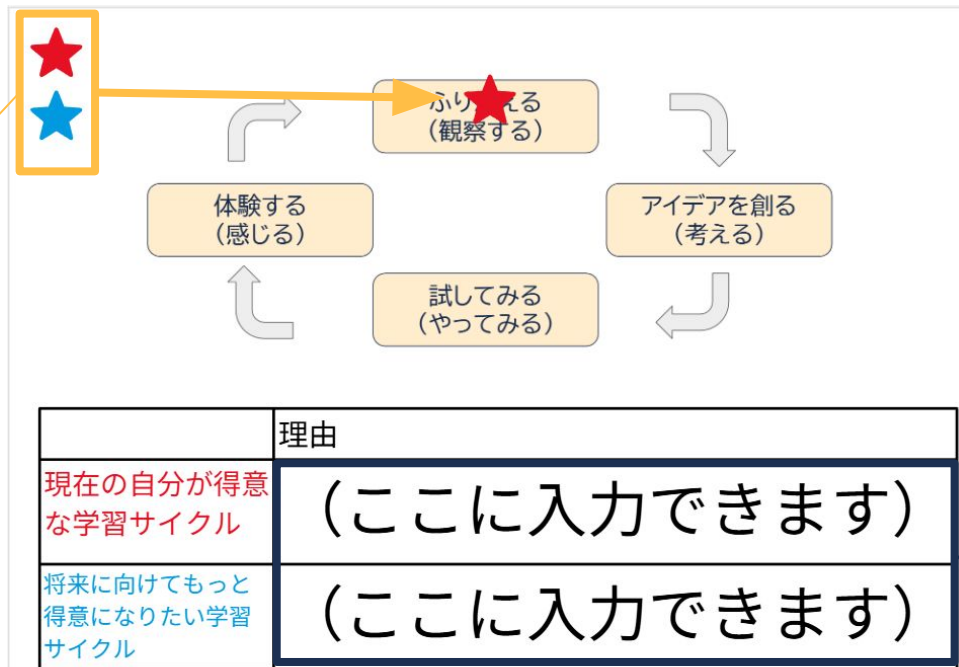
1. LIFEログ
2. 「学び」って何だろう？
3. 「自分の学び」を振り返る
4. 「学び」を駆動するために

3.「自分の学び」を振り返る

自分の学習サイクルは？

🕒 5分

学習サイクルに基づいて、自分自身を振り返る(スクールタクト入力)



赤の星は現在
青の星は将来
で該当するサイ
クルに移動しよう！

どうして、
そう思うのですか？

自分の学習サイクルは？



現在の自分が得意な学習サイクルは？

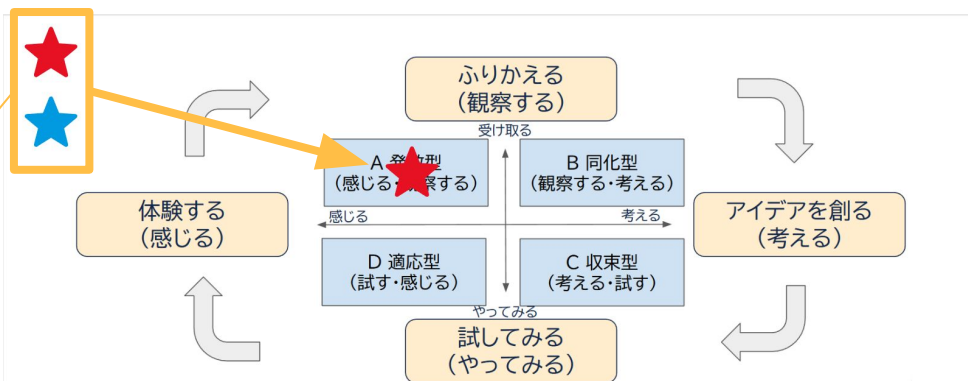
- 体験する
 - 先生や友達の話聞くのが好きで、そこから学びが始まることが多いから
- ふりかえる
 - テスト後に間違えた問題を見直すことで、自分のクセに気づき、次は同じミスを減らせることが得意だから。
- アイデアを創る
 - 物事を整理し、共通点を見つけたりすることが得意だから。
- 試してみる
 - 何でも試してみることが好きで、特に実験が好きだから。

3.「自分の学び」を振り返る

自分の学習スタイルは？

🕒 5分

学習スタイルに基づいて、自分自身を振り返る(スクールタクト入力)



どうして、
そう思うのですか？

赤の星は現在
青の星は将来
で該当するスタイルに移動しよう！

	理由
現在の自分に当てはまる主な学習スタイル	(ここに入力できます)
将来に向けてもっと得意になりたい学習スタイル	(ここに入力できます)

自分の学習スタイルは？



現在の自分に当てはまる主な学習スタイルは？

- A 発散型
 - 「あのとき自分はどう感じたか」「なぜそう感じたのか」をよく考えるから
- B 同化型
 - 「なぜそうなるのか」「共通点は何か」を考えるのが好きで、考えている時間が苦にならないから。
- C 収束型
 - 問題に対して、「どうすれば解決できるか」を考えるのが得意だから。
- D 適応型
 - 計画を細かく立てるよりも、動きながら考えるほうが得意だから。

学習スタイルを拡げるためには？

 5分

学習スタイルを拡げるためのアイデアを考える(スクールタクト入力)

自分自身の学習スタイルを拡げるために何ができるか、アイデアを書き出してみよう！

☐ A 発散型 ☐ B 同化型 ☐ C 収束型 ☐ D 適応型

(ここに入力できます)

箇条書きで構いません

※このあと、近くの人と3～4人グループをつくり、共有します！(10分程度)

本時の内容

1. LIFEログ
2. 「学び」って何だろう？
3. 「自分の学び」を振り返る
4. 「学び」を駆動するために

アクションプランの作成

これまでのLIFEログを振り返り、アクションプランを作成する

これまでのLIFEログを読み返しながら、

「学びのサイクルを回しきれなかったこと」や「これまでの内容をもとに、新たに考えたこと」を1つ決めましょう。

そのうえで、次回の授業までに実際にやってみることに、その結果として感じたことを振り返る「アクションプラン」を考えよう！

※次回の授業に、2分間で発表してもらいます。

4.「学び」を駆動するために



アクション

アクションプランの「アクション」を作成する 例

- 疑問に思ったことを調べてみる
- 家の料理を1品担当して作ってみる
- 毎日、筋トレをしてみる
- 石鹸を作ってみる
- 毎日15分、本を読んでみる
- 5日間、ペットボトルを使わない生活をする など

アクション

(ここに入力できます)

アクション後の気づき

(ここに入力できます)

次につなげる一歩

(ここに入力できます)

4.「学び」を駆動するために

アクション後の気づき

アクションプランの「アクション後の気づき」を作成する

アクション

(ここに入力できます)

アクション後の気づき

(ここに入力できます)

次につなげる一步

(ここに入力できます)

実際の体験をもとに、

- ① 行動を通して気づいたこと
- ② 行動の前後で生じた自分の見方・考え方の変化
- ③ そこから新たに得られた気づきを、具体的に記述しましょう。

4.「学び」を駆動するために



次につなげる一步

アクションプランの「次につなげる一步」を作成する

アクション

(ここに入力できます)

アクション後の気づき

(ここに入力できます)

次につなげる一步

(ここに入力できます)

実際の体験から得られた教訓を整理し、それを次にどのような場面で生かせそうかを考えてみましょう。